

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
1	市駅前再開発について、人を集める仕掛けをつくらないと、ビルをつくっても人は集まらないのではないか。	<p>市駅前再開発については、魅力ある店舗の出店のほか、市街地環境や駐車場・駐輪場等の施設の整備、また景観の整備等について利用者の目線から検討することが必要と考えています。</p> <p>平成25年3月に策定した「中心部都市再生ビジョン及び中心地区市街地総合再生基本計画」では、市駅前周辺を重点的に整備すべき拠点地区として位置付けています。今後、地元の皆さんの機運の盛り上がりに応じて、可能な限りの支援を行っていきたいと考えています。</p> <p>現在、市駅前商店街商工まつり事業等、まちの活性化につながる取り組みに対して補助をしていますが、関係団体が行う賑わい創出事業についても、引き続き支援していきたいと考えています。</p>	都市整備部 産業経済部
2	花園町について、2車線のままおいてもらいたい。屋台については、環境的、衛生的に問題はないのか。	<p>花園町通りでは、少子高齢化などに対応したまちづくりのため、歩きやすい空間をつくるもので、自転車と歩行者を分離して、歩行者の安全な歩行空間を確保するため、車道の片側1車線化が必要と考えています。</p> <p>現在は、東側のアーケードの撤去や自転車の駐輪問題など具体的な課題について地元の皆さんと協議しています。</p> <p>歩行者の空間を広げることで、賑わいや憩いなどさまざまな機能の空間活用が可能になることから、社会実験として平成24年はフードストリート、平成25年はオープンテラスを実施しました。</p> <p>今後、主体的に取り組んでいただく地元の皆さんや関係機関等から、衛生面も含めご意見をいただきながら、賑わいづくりについて検討したいと考えています。</p>	都市整備部 産業経済部
3	大街道の自転車規制は根本的な対策になっていない。地域を巻き込み、ゴールを決めて議論をしないといけないと思う。軒先に自転車が置けるような社会実験をしてもらいたい。(駐輪問題)	<p>自転車の駐輪問題については、地元商店街をはじめ、多くの関係者と協議を行い、駐輪場の整備や放置禁止区域の指定、民間の駐輪場への建設補助や附置義務の導入など、段階的に対策を行ってきたものです。</p> <p>駐輪については、さまざまなご意見があり、平成25年5月には商店街関係者や一般市民の方との意見交換会を開催し、多様なご意見をいただきました。</p> <p>今後も、商店街関係団体やまちなかに来られる方など幅広い皆さんからご意見をいただき、今後の取り組みについて検討していきたいと思います。</p>	都市整備部 産業経済部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
4	大街道、銀天街では自転車は乗り入れないので横道を走ると危険。(走行問題)	<p>アーケード内の自転車の通行規制は、皆さんが、安全に道路を共有するために実施しているものです。</p> <p>市街地での安全な通行が可能な自転車走行空間の確保については、今後、道路の利用の区分の見直しや、走行部分をはっきり示すなどの対策をつなげることで、ネットワーク化を図っていきたいと思います。</p>	都市整備部
5	ラフォーレ跡地、L字地域の再開発について	<p>ラフォーレ跡地については、平成27年夏のオープンを目指して、平成25年10月から建物の解体に取り組んでいます。今後も、事業者と連携して、再開発事業の推進に努めていきたいと考えています。</p> <p>L字地域は、一番町地区(三越周辺)、市駅周辺地区(高島屋周辺)に加え、新たな核とするため、これまでも地元の皆さんを中心に再開発の動きがありました。</p> <p>今後、再開発事業を進めるためには、まずは地域のみなさんが、課題や方向性等を共有することが重要だと考えています。</p> <p>そこで、今年度、まちづくりを考えながら建物の建て替え等に関する制度や手法を学ぶ「まちづくり初動期支援事業」に取り組んでおり、その中で、L字地域の有志の方が再開発に向けた勉強を行っています。</p> <p>L字地域は、平成22年3月に策定した「松山市広域集客商業活性化戦略」の中でも重点地区とされていますので、地権者の皆さんの機運の高まりにあわせて、可能な限りの支援が出来るよう取り組んでいきたいと思っています。</p>	都市整備部 産業経済部
6	防犯灯のLED化の取り組みはどうなっているのか。	<p>松山市では、平成24年度から、新設のLED防犯灯の設置への助成制度を新たに設けました。</p> <p>なお、松山市全体では防犯灯が約3万灯あることから、既存の防犯灯すべてを一斉にLED照明へ転換することは難しい状況です。</p>	市民部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
7	番町小学校のグラウンドの芝生化についてノウハウも教えていただきながら進めていただけないか。	<p>校庭等の芝生化には、子どもたちのコミュニケーション能力や運動能力の向上、砂ぼこりや熱中症の軽減、地域の子育て環境の構築などの効果があります。</p> <p>芝生化に取り組むためには、学校、保護者、地域のみなさん、グラウンドを利用する皆さんによる芝生の育成の協力体制や芝生を育成するための水の確保、野球など芝生化により利用が制限されることが考えられるスポーツの団体の理解が必要となりますので、こうした条件が整った学校からの要望に基づいて芝生化に取り組みたいと考えています。</p>	教育委員会事務局
8	番町小学校のカラスのフンの対策はとれないか。	<p>カラスのフンの害は、特に冬場、松山城をめぐらとするカラスが集まってくるのが原因です。被害のひどい場所については、四国電力やNTTで対策をとっていただけることもありますので、四国電力やNTTにご相談いただくか、市の環境事業推進課にご相談いただければおつながりさせていただきます。</p>	環境部
9	堀之内の堀の浄化をやってほしい	<p>お堀の水は、近年の都市化により、汚れが問題となっています。</p> <p>水質の浄化については、これまでも、市やボランティア、民間企業によって実験的な試みが実施されましたが、大幅な水質改善には至っていません。</p> <p>そこで、愛媛大学と市による「松山城濠水水質浄化研究会」の提案を受け、平成22年4月に完成した城山公園(堀之内地区)の第一期整備のなかで、南進入路を橋として整備したほか、広場の整備により、雨の降り始めの濁った水の流入のカットにも取り組むとともに、市営プール跡地の井戸から試験的に地下水を放流するなどの対策に取り組んでいます。</p> <p>その結果、特に水温の低い時期の東堀では、透明度などに改善の傾向が見られています。このほか、他都市の取り組みや新しい浄化技術の情報収集に努めるとともに、日常の管理でも、落葉やごみの清掃等、水質浄化に向けて適切な維持管理に努めています。</p>	都市整備部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
10	ゲリラ豪雨対策をお願いしたい。	<p>公共下水道事業では、1時間降雨40.5mmに対応するよう下水道管を整備しており、平成24年8月のようなゲリラ豪雨(1時間換算では144mm)に対応するのは困難です。</p> <p>現在は平成13年6月の梅雨前線豪雨で特に浸水被害の大きかった市内10地区を浸水対策事業の重点地区に位置付け、ポンプ場の建設や雨水幹線の整備を進め、平成27年度までに順次事業を完了させるよう取り組んでいます。</p> <p>また、地域の防災意識の向上や浸水被害の最小化を図ることを目的とした、浸水想定区域や浸水危険箇所等の情報を掲載した内水ハザードマップ(中心地区)を平成24年11月に作成し、市ホームページや公民館等で公表していますので参考にしてください。</p>	下水道部
11	松山市を舞台としたテレビドラマ、映画をやって盛り上げてもらいたい。	<p>松山市がロケ地や舞台となったドラマや映画、情報番組などで地域の風景や産品が映し出されることは、観光交流人口の増加などにつながるものと期待されます。</p> <p>松山市では、首都圏でのシティプロモーションに取り組み、旅・グルメ番組、情報番組など、全国ネットのテレビ番組をはじめ、雑誌、新聞などのメディア誘致を積極的に展開しています。</p> <p>平成25年度は4月から12月末までで437件、うちテレビ番組は22件、事業を開始した23年9月からの合計で817件、うちテレビ番組は60件以上誘致して、全国の多くの方に松山の良さが伝わっていると考えています。</p> <p>なお、松山市を舞台にしたドラマや映画の誘致はありませんが、今後も、松山のPRにつながるメディア誘致を積極的に行いながら、全国に向け、松山の魅力を発信していきたいと考えています。</p>	産業経済部
12	日本一トイレのきれいなまちをめざしてはどうか。	<p>公衆トイレや観光施設や公共施設等のトイレは、それぞれの施設の管理者が、日ごろから、お客様に気持ち良くご利用いただけるよう清掃等を行っています。</p> <p>また、建て替えや大規模改修の機会をとらえてトイレのバリアフリー化にも取り組んでいます。</p>	環境部 都市整備部 産業経済部